

平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年1月28日

上場会社名 株式会社 オールアバウト

上場取引所 大

コード番号 2454 URL <http://corp.allabout.co.jp/ir/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 江幡 哲也

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部 ジェネラルマネジャー (氏名) 鈴木 誠

TEL 03-6362-1300

四半期報告書提出予定日 平成23年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|------|-------|------|-------|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 23年3月期第3四半期 | 2,487 | △7.4 | 132 | △24.0 | 136 | △23.2 | 211 | — |
| 22年3月期第3四半期 | 2,684 | — | 174 | — | 177 | — | △13 | — |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 23年3月期第3四半期 | 1,579.24 | 1,579.02 |
| 22年3月期第3四半期 | △98.79 | — |

(注)21年3月期第3四半期につきましては、連結として開示したため、22年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(注)22年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株あたり四半期純利益金額につきましては、四半期純損失を計上しているため、記載しておりません。

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|-------|-------|--------|-----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 23年3月期第3四半期 | 3,676 | 3,322 | 90.3 | 24,745.75 |
| 22年3月期 | 3,629 | 3,107 | 85.6 | 23,166.47 |

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 3,319百万円 22年3月期 3,107百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 22年3月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |
| 23年3月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 23年3月期(予想) | — | — | — | 500.00 | 500.00 |

(注)当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|-------|------|------|-------|------|-------|-------|---|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 3,480 | △3.5 | 180 | △15.1 | 180 | △16.6 | 260 | — | 1,938.26 |

(注)当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

（注）簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期3Q 134,277株 22年3月期 134,273株

② 期末自己株式数 23年3月期3Q 135株 22年3月期 135株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期3Q 134,140株 22年3月期3Q 134,138株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|----------------------------------|---|
| 1. 当四半期の業績等に関する定性的情報 | 1 |
| (1) 経営成績に関する定性的情報 | 1 |
| (2) 財政状態に関する定性的情報 | 1 |
| (3) 業績予想に関する定性的情報 | 2 |
| 2. その他の情報 | 3 |
| (1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 | 3 |
| (2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 | 3 |
| 3. 四半期財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期損益計算書 | 6 |
| (第3四半期累計期間) | 6 |
| (第3四半期会計期間) | 7 |
| (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 継続企業の前提に関する注記 | 9 |
| (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 9 |

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期会計期間におけるわが国の経済は、株価の緩やかな上昇もあり、一部経済指標では景気が持ち直しているといった発表があったものの、急激な為替相場の変動や海外経済の下振れ懸念により不安定な状況が続いており、失業率が高水準にある等、依然として厳しい状況が続きました。

当社の主力事業領域となる広告ビジネスにおきましては、先行きの不透明感を受け、企業からの広告出稿の手控えが続きました。このような環境下で当社は、運営するインターネット総合情報サイト「All About」の改変によるメディアの利用価値及び集客力の強化に取り組むと共に、新たな収益力強化のために新規サービスの開発、及び新規事業の検討等を進めてまいりました。

この結果、当第3四半期累計期間の売上高は、2,487百万円（対前年同期比7.4%減）、営業利益は132百万円（対前年同期比24.0%減）、経常利益は136百万円（対前年同期比23.2%減）となりました。また、清算手続き中であった子会社の清算結了に伴い子会社清算益を88百万円計上したこと等により、四半期純利益は211百万円（前年同期は13百万円の四半期純損失）となりました。

(広告ビジネス)

当社の主力事業であります広告ビジネスは、「インターネット広告事業」及び「金融情報誌事業」から構成されており、広告主からの広告出稿により収益を獲得しているビジネスであります。

当第3四半期累計期間における広告ビジネスは、ソーシャルメディアとの連携強化、広告主の業種・領域ごとの戦略的営業推進、広告代理店との営業連携強化を続けてきましたが、広告主からの広告出稿の手控えが続く厳しい状況となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間における広告ビジネスの売上高は2,286百万円（対前年同期比4.8%減）となりました。

(専門家ビジネス)

専門家ビジネスは、オンラインショッピングサイトの運営、及び様々な専門家と一般消費者を結びつける場を創出する専門家マッチングサービス「All Aboutプロフィール」から構成されており、当社がネットワークしている専門家を通じて収益を獲得しているビジネスであります。

当第3四半期累計期間における専門家ビジネスは、既存のセレクトショップ「All Aboutスタイルストア」に加え、11月にギフト商材を扱う専門ショッピングサイト「COCOMO」をオープンしました。また、「All Aboutプロフィール」ではユーザビリティ改善のためのサイト改良を行ってまいりました。しかし「All Aboutスタイルストア」で取り扱っている商品が嗜好性の高い商品であるため景況感の影響を強く受けた他、「All Aboutプロフィール」では出展者数及び専門家が提供するサービスの購入件数が当初予定より伸び悩み、厳しい状況となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間における専門家ビジネスの売上高は200百万円（対前年同期比29.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期会計期間末の総資産は3,676百万円となり、前事業年度末と比較して46百万円の増加となりました。

資産の部では、流動資産は3,275百万円となり、前事業年度末と比較して、5百万円の減少となりました。これは主に現金及び預金が21百万円、受取手形が15百万円増加したこと、及び売掛金が47百万円減少したこと等によるものであります。固定資産は401百万円となり、前事業年度末と比較して、51百万円の増加となりました。これは主にソフトウェアが88百万円増加したこと等によるものであります。

負債の部では、流動負債は341百万円となり、前事業年度末と比較して180百万円の減少となりました。これは主に未払金が39百万円減少したこと、未払費用が82百万円減少したこと等によるものであります。固定負債は11百万円となり、前事業年度末と比較して11百万円の増加となりました。これは資産除去債務の計上によるものであります。

純資産の部は、3,322百万円となり、前事業年度末と比較して、215百万円の増加となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期累計期間において現金及び現金同等物は、22百万円増加し、2,797百万円となりました。

当第3四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、130百万円の増加となりました。これは、主に税引前四半期純利益を214百万円計上したこと、及び非資金性収益の子会社清算益を88百万円計上したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、108百万円の減少となりました。これは、主に無形固定資産の取得に111百万円支出したこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、0百万円の増加となりました。これは、ストック・オプション行使による収入であります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

通期の事業環境につきましては、平成22年10月27日の平成23年3月期第2四半期決算短信において公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. その他の情報

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

当第1四半期会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。これにより、営業利益、経常利益がそれぞれ4百万円減少し、税引前四半期純利益は8百万円減少しております。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 当第3四半期会計期間末 (平成22年12月31日) | 前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日) |
|---------------|------------------------------|--------------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,191,902 | 2,170,097 |
| 受取手形 | 16,598 | 1,057 |
| 売掛金 | 426,338 | 474,075 |
| 有価証券 | 605,187 | 604,823 |
| 未成制作費 | 15,226 | 11,813 |
| 前払費用 | 10,979 | 9,032 |
| その他 | 10,424 | 11,176 |
| 貸倒引当金 | △1,537 | △1,579 |
| 流動資産合計 | 3,275,120 | 3,280,496 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物 | 39,341 | 31,830 |
| 減価償却累計額 | △11,310 | △2,498 |
| 建物(純額) | 28,030 | 29,331 |
| 工具、器具及び備品 | 305,747 | 283,835 |
| 減価償却累計額 | △224,389 | △209,082 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 81,358 | 74,752 |
| 建設仮勘定 | 448 | 7,001 |
| 有形固定資産合計 | 109,837 | 111,085 |
| 無形固定資産 | | |
| 商標権 | 168 | 252 |
| ソフトウェア | 174,455 | 86,273 |
| ソフトウェア仮勘定 | 8,832 | 50,167 |
| その他 | 522 | 522 |
| 無形固定資産合計 | 183,978 | 137,216 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 36,223 | 31,123 |
| 関係会社株式 | — | 1 |
| 破産更生債権等 | 17,848 | 15,437 |
| 長期前払費用 | 2,116 | 1,043 |
| 差入保証金 | 43,967 | 43,967 |
| その他 | 25,000 | 25,000 |
| 貸倒引当金 | △17,848 | △15,437 |
| 投資その他の資産合計 | 107,307 | 101,134 |
| 固定資産合計 | 401,123 | 349,436 |
| 資産合計 | 3,676,244 | 3,629,932 |

(単位：千円)

| | 当第3四半期会計期間末 (平成22年12月31日) | 前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日) |
|---------|------------------------------|--------------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 73,992 | 83,441 |
| 未払金 | 10,065 | 49,874 |
| 未払費用 | 160,125 | 242,895 |
| 未払法人税等 | 6,325 | 9,820 |
| 未払消費税等 | 15,052 | — |
| 前受金 | 25,068 | 6,099 |
| 預り金 | 15,890 | 12,479 |
| 賞与引当金 | 16,770 | 40,428 |
| ポイント引当金 | 2,405 | 2,416 |
| その他 | 16,197 | 74,972 |
| 流動負債合計 | 341,893 | 522,428 |
| 固定負債 | | |
| 資産除去債務 | 11,505 | — |
| 固定負債合計 | 11,505 | — |
| 負債合計 | 353,398 | 522,428 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,169,675 | 1,169,625 |
| 資本剰余金 | 1,824,704 | 1,824,654 |
| 利益剰余金 | 329,243 | 117,403 |
| 自己株式 | △4,178 | △4,178 |
| 株主資本合計 | 3,319,444 | 3,107,504 |
| 新株予約権 | 3,400 | — |
| 純資産合計 | 3,322,845 | 3,107,504 |
| 負債純資産合計 | 3,676,244 | 3,629,932 |

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日) | 当第3四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日) |
|-------------------------|--|--|
| 売上高 | 2,684,797 | 2,487,011 |
| 売上原価 | 442,324 | 509,181 |
| 売上総利益 | 2,242,473 | 1,977,830 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,067,950 | 1,845,172 |
| 営業利益 | 174,523 | 132,657 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 2,728 | 2,479 |
| その他 | 250 | 880 |
| 営業外収益合計 | 2,979 | 3,359 |
| 営業外費用 | | |
| その他 | 383 | — |
| 営業外費用合計 | 383 | — |
| 経常利益 | 177,118 | 136,016 |
| 特別利益 | | |
| 貸倒引当金戻入額 | — | 62 |
| 子会社清算益 | — | 88,336 |
| 特別利益合計 | — | 88,398 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 7,546 | 4,588 |
| 減損損失 | 34,748 | 743 |
| 事業構造改善費用 | 144,219 | — |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | — | 3,993 |
| その他 | — | 400 |
| 特別損失合計 | 186,515 | 9,725 |
| 税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△) | △9,396 | 214,690 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 3,855 | 2,850 |
| 法人税等合計 | 3,855 | 2,850 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | △13,251 | 211,840 |

(第3四半期会計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日) | 当第3四半期会計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日) |
|--------------|---|---|
| 売上高 | 948,432 | 844,962 |
| 売上原価 | 141,156 | 170,440 |
| 売上総利益 | 807,276 | 674,521 |
| 販売費及び一般管理費 | 637,586 | 631,517 |
| 営業利益 | 169,689 | 43,004 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 811 | 730 |
| その他 | 36 | 185 |
| 営業外収益合計 | 848 | 916 |
| 営業外費用 | | |
| その他 | 246 | — |
| 営業外費用合計 | 246 | — |
| 経常利益 | 170,291 | 43,920 |
| 特別利益 | | |
| 子会社清算益 | — | 88,336 |
| 特別利益合計 | — | 88,336 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 5,746 | 4,554 |
| その他 | — | 400 |
| 特別損失合計 | 5,746 | 4,954 |
| 税引前四半期純利益 | 164,545 | 127,302 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 950 | 950 |
| 法人税等合計 | 950 | 950 |
| 四半期純利益 | 163,595 | 126,352 |

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第3四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日) | 当第3四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日) |
|-----------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△) | △9,396 | 214,690 |
| 減価償却費 | 52,677 | 72,566 |
| 新株予約権の増減額 (△は減少) | — | 3,400 |
| 減損損失 | 34,748 | 743 |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | — | 3,993 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 2,100 | 2,368 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | △27,194 | △23,658 |
| ポイント引当金の増減額 (△は減少) | 589 | △11 |
| 子会社清算損益 (△は益) | — | △88,336 |
| 受取利息 | △2,728 | △2,479 |
| 固定資産除却損 | 7,546 | 4,588 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 5,849 | 29,783 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | △6,352 | △3,412 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △32,560 | △9,449 |
| 未払消費税等の増減額 (△は減少) | △10,831 | 15,052 |
| その他の流動資産の増減額 (△は増加) | 2,475 | △1,461 |
| 未払費用の増減額 (△は減少) | △35,894 | △46,004 |
| その他の流動負債の増減額 (△は減少) | △13,632 | △37,935 |
| その他の固定資産の増減額 (△は増加) | — | △1,450 |
| 小計 | △32,602 | 132,989 |
| 利息の受取額 | 2,728 | 2,479 |
| 法人税等の支払額 | △6,456 | △5,300 |
| 法人税等の還付額 | 2,112 | 761 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △34,217 | 130,930 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 投資有価証券の取得による支出 | △8,400 | △5,100 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △51,278 | △43,508 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △60,048 | △111,825 |
| 差入保証金の回収による収入 | 2,568 | — |
| 差入保証金の差入による支出 | △43,967 | — |
| 子会社の清算による収入 | — | 51,572 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △161,126 | △108,860 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 株式の発行による収入 | — | 100 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | — | 100 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △195,343 | 22,169 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 2,735,962 | 2,774,920 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 2,540,618 | 2,797,090 |

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。